

## 臨床研究に関する情報公開

福井県立病院内分泌代謝科では、倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 26 年 1 月 福井県立病院内分泌代謝科

【研究課題名】妊娠中に糖代謝異常を認めた患者の出産後の耐糖能に関する研究

【研究期間】平成 26 年 1 月～平成 26 年 12 月

【研究の意義・目的】妊娠中に糖代謝異常を認めた患者さんでは将来的な糖尿病発症率が高いことが報告されています。そのため、産後 1～3 か月後に 75 g ブドウ糖負荷試験による耐糖能検査を行うことが推奨されています。当院でも出産された患者さんについて産後 1 か月目頃に耐糖能の評価を行っています。平成 22 年 7 月に妊娠糖尿病の診断基準が変更となり、これまでよりも軽度の糖代謝異常の方でも妊娠糖尿病と診断されることが多くなりました。変更された診断基準で妊娠糖尿病と診断された方についての将来的な糖尿病発症の危険性などの情報に関してはまだ十分とはいえないと考えられます。今回当院でこれまでに施行された妊娠中と産後のブドウ糖負荷試験を比較することで、妊娠中の糖代謝異常の背景となる耐糖能の異常を検討します。

【対象】2010 年 7 月～2013 年 6 月の 3 年間に妊娠中に糖代謝異常（妊娠以前に糖尿病と診断されていた方は含まれません）を発見され、産婦人科より内分泌代謝科に紹介となった患者さんのうち、当院で 2013 年 6 月までに産出された方で産後の 75g ブドウ糖負荷試験を受けられた方。但し、解析対象から外すことの申し入れがありました場合には解析から外します。

【研究の方法】①年齢、身長、体重等の情報、②インスリン使用の有無等の病歴、③産科的データ（児体重、周産期合併症等。但し出産日は使用しません。）、④糖尿病関連データ（ブドウ糖負荷試験結果、HbA1c 等）等を解析させていただきます。本研究は既存診療情報のみを用いる観察研究で、患者さんに新たな身体的、或いは経済的な負担はありません。

### 【研究組織】

実施責任者	福井県立病院	内分泌代謝科	医長	浅香裕之
研究分担者	〃	内分泌代謝科・健康診断センター長		若杉隆伸
研究分担者	〃	内分泌代謝科	医長	勝田裕子

【本研究に関する問い合わせ先】本研究はデータを匿名化して抽出し、解析します。氏名や住所等個人を特定できる情報は扱いません。個人情報を厳重に保護して行います。尚、本研究に関するお問い合わせ等がございましたら下記へご連絡下さい。

○問い合わせ窓口○

福井市四ツ井 2-8-1 福井県立病院 内分泌代謝科 医長 浅香裕之  
電話 0776-54-5151 FAX 0776-57-2945